

事業実績報告書

様式 2
(2018年度)

講座番号	C-14	講座名	田んぼ体験しよう！～昔ながらの農具を使って～
記載日	2018/11/7	団体名・企業名	戸田川緑地管理センター
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>名古屋市にある「農業文化園・戸田川緑地」の体験水田で、田植え、草取り、稲刈り、脱穀までをなつかしい農具を使い、昔ながらのやり方で農作業を行いました。除草剤等を使用しないため、様々な生き物が生息できる環境です。</p>			
			
4月30日農業文化園・戸田川緑地体験水田にて 田植え		9月27日農業文化園・戸田川緑地体験水田にて 稲刈り	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>なごや環境大学共育講座で、自然環境や生き物について学びながら農作業を行ってもらった講座にし、多くの方に参加していただきました。ほぼ手作業のため毎回の作業が大変で、昔の農家さんの苦勞をわかっていただけではないかと思えます。お子さんの参加者もはじめは泥に足を入れて気持ち悪いと言っても、すぐに慣れて、田植えや草取りのスピードが上がっていくことが頼もしく、うれしく思いました。今年は天候不順でお米の出来は良くなかったですが、ケガもなく無事に、自分たちが作ったお米を持ち帰っていただくことができました。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・「たのしかった」「おもしろかった」 ・「日頃体験できない体験ができた。稲作の大変さを知ることができた」 ・「良い経験になりました」 ・「ヒエとイネのちがいがわかるようになった」 ・「生き物を見つけることができた」 ・除草は、「きつい」「へとへと」という声をきくことができました。除草剤を使わずに稲作を行うことの大変さ、昔の農家の苦勞がわかったという声をいただきました。 			

●団体紹介

団体所在地	〒455-0873 名古屋市港区春田野二丁目3204 農業科学館2階		
連絡担当者	平田朱美	ウェブサイト	http://bunkaen-todagawa.jp/
TEL	052-302-5321	FAX	052-303-6116
E-mail	noutoda@todagawa.sakura.ne.jp	携帯電話	
〈団体・企業の簡単な紹介・PR〉(150文字程度)			
<p>農業文化園・戸田川緑地は名古屋市の公園で、広くくつろげる芝生広場や、市民のみなさんが植樹した「とだがわの森」があります。農業公園としての役割もあり、体験水田や農園があります。収穫体験や種まきなど、農に親しんでいただけるイベントや講習会などプログラムを多く行っています。</p> <p>【指定管理者：チームYMO（（公財）名古屋市みどりの協会、(株)山田組、(株)オオバ】</p>			

●講座開催情報

第一回	講座名	田植え		
	講師名	戸田川緑地管理センター職員	参加人数	41 名
	内容	コシヒカリの苗を手植えしました。		
第二回	講座名	草取り		
	講師名	戸田川緑地管理センター職員	参加人数	10 名
	内容	ノビエ・コナギなどの水田雑草が伸び、稲が元気に生育するよう、田すりや中耕除草機を使い、しっかり草取りしました。		
第三回	講座名	草取り		
	講師名	戸田川緑地管理センター職員	参加人数	37 名
	内容	ノビエ・コナギなどの水田雑草が伸び、稲が元気に生育するよう、田すりや中耕除草機を使い、しっかり草取りしました。		
第四回	講座名	草取り		
	講師名	戸田川緑地管理センター職員	参加人数	35 名
	内容	ノビエが稲と同じ高さに伸び、よく似ているので見分けられるようになりました。		
第五回	講座名	稲刈りとはざかけ		
	講師名	戸田川緑地管理センター職員	参加人数	35 名
	内容	カマで1株ずつ稲刈りし、刈り取った稲を天日干しするために、はざにかけました。		
第六回	講座名	脱穀・精米		
	講師名	戸田川緑地管理センター職員	参加人数	39 名
	内容	はざかけしておいた稲束を脱穀・もみすり・精米しました。脱穀は動力脱穀機を使い、選別はふるい、唐箕を使用しました。（雨天だったため、場所の都合上、千歯こきや足踏脱穀機は使えませんでした。）		